

参加無料
要事前申込
(定員: 250名)

日本産科婦人科学会主催 公開講座 市民とともに日本における 子宮頸がん予防(HPV)ワクチンの 今後を考える

2018年

2月3日 土 13:00-16:10

(受付開始 12:30)

日本科学未来館 7階 未来館ホール(東京都江東区青海2-3-6)



アクセス

- 新交通ゆりかもめ 「船の科学館駅」下車、徒歩5分/
「テレコムセンター駅」下車、徒歩4分
- 東京臨海高速鉄道りんかい線 「東京テレポート駅」下車、徒歩15分
- 無料巡回バス「日本科学未来館」下車

日本における子宮頸がん予防の適切な推進のために、市民の皆様、行政やメディア関係者の皆様と医療関係者が、HPVワクチンの今後について考えるための公開講座を日本産科婦人科学会が企画しました。

2017年8月29日に公表した「HPVワクチン(子宮頸がん予防ワクチン)接種の積極的勧奨の早期再開を強く求める声明」の内容についてもわかりやすく解説します。

対象：一般の方、行政関係者、メディア関係者、医療関係者

※ プログラムの詳細は、確定次第、下記HPでお知らせします。

【ご協力をお願い】

- ・ 本公開講座は事前申込制となります。下記HPよりお申込ください。
- ・ セミナーの進行を妨害する言動・行為がされた場合は、ご退場いただくことがございます。

【日本専門医機構の領域講習受講者の方へのご案内】

- ・ 本公開講座は日本専門医機構の産婦人科領域講習となる予定です。参加された産婦人科医には機構単位を付与します(ただし会場が満席となった場合は受講をお断りさせていただくことがあります)。

主催：公益社団法人日本産科婦人科学会

**後援：公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本産婦人科医会
公益社団法人日本小児科学会、公益社団法人日本婦人科腫瘍学会
予防接種推進専門協議会(予定)**

詳細・申込

<http://www.jsog.or.jp/news/html/hpv-sympo2018.html>

お問い合わせ

日本産科婦人科学会主催公開講座事務局
03-5565-1447 (平日10時~17時)

